

『 岐阜県発日本一、世界一 ～ 2月～ 』

スポーツ健康課 スポーツ振興担当

大会、競技会名 (主催者名)	成績	入賞年月日	入賞者名、団体	岐阜県との関係 (在住、出身)	大会、競技会の概要(意義)
第52回全日本 インドアソフトテニス選手権大会 ダブルス男子の部	第3位	H19.2.4	森 健禎 村上 広明 (大鹿印刷)		同大会は、本年度の全日本・社会人・学生選手権等の大会の勝敗をポイント化し、上位11組と地元ペア1組が出場できる国内最高峰のインドア大会。予選リーグを1勝1敗の1位(セット差)で勝ち上がった森・村上ペアは、決勝トーナメントの初戦でリズムがつかめず、1-5で敗れて第3位となった。(大阪府：大阪市中央体育館)
第46回全日本社会人対抗 スピードスケート競技会 男子2,000mリレー	第2位	H19.2.11	鈴木 隼人 西尾 貴昭 森川 洋行 宮上 嘉宏 (恵那市役所)		恵那市役所チームは、トリノオリンピック代表の加藤、長島らを擁する日本電産サンキョーには9秒離されたものの、後続チームに大差をつけて第2位入賞を果たした。 (青森県：八戸市長根運動公園スケートリンク)
男子対抗得点	第2位	H19.2.11	恵那市役所		恵那市役所チームは、男子2,000mリレーの第2位をはじめ、鈴木 隼人の1,500m第6位など、全選手が各種目で10位以内に入賞を果たして34点を獲得し、第2位となった。(同上)
第62回国民体育大会 「秋田わかすぎ国体」冬季大会 スキー競技 成年女子B大回転	第2位	H19.2.13	田上 友紀子 (流葉ｽｷｰ協会)		田上は冷静なコースの読みがさえ、序盤から積極的な滑りを見せた。中盤の難所も上手くクリアして好タイムをマークし、初の全国入賞を果たした。 (秋田県：仙北市たざわ湖スキー場)
スキー競技 少年男子大回転	第3位	H19.2.13	高田 修平 (岐阜第一高)		高田は攻めの滑りが持ち味の選手。しかし、今季インターハイで攻め過ぎのために転倒した経験より、スタートから安全に滑りすぎ、自身の滑りには納得できないものの、全国初の上位入賞を果たした。(同上)

大会、競技会名 (主催者名)	成 績	入賞年月日	入賞者名、団体	岐阜県との関係 (在住、出身)	大会、競技会の概要(意義)
NOKIAスノーボードFIS ワールドカップ2007富良野大会 女子ハーフパイプ	第3位	H19.2.18	中島 志保 (ヨネックス)	養老町出身	男子勢は上位を独占する快挙を遂げたが、女子勢は伸び悩んだ。世界選手権第2位・山岡(アネックス)が37.5点をマークして第2位、アジア冬季競技大会優勝の中島は34.3点に留まり、第3位となった。 (北海道：富良野市富良野スキー場)
第9回新体操全日本チャイルド選手権 小学校5・6年生の部	第2位	H19.2.25	小出 菜子美 (NPOぎふ 新体操クラブ)		予選を勝ち抜いた上位35人が決勝に進んだ。予選を全体の6位で通過した小出は、スピード感あるテンポの良い演技を披露して、銀メダルに輝いた。 (東京都：国立東京体育館)